記者発表資料

平成２７年７月６日
国　土　交　通　省
磐城国道事務所

一般国道6号　常磐（じょうばん）バイパス
「橋名板揮毫（きごう）引渡式」のおしらせ
～常磐バイパスの橋名板を書いて頂きました～

常磐バイパスは、いわき市の市街地部の交通渋滞・沿道の道路環境など、交通を取り巻く環境の改善と主要幹線道路としての機能強化を目的に、昭和４１年に事業着手、平成１２年の全線２車線開通に続き、順次４車線化の事業を進めております。

今年度４車線化を予定している区間で整備した橋梁（４橋）の橋名板の文字を地元の区長様及び小学生の方に書いて頂いております。

この度、その方々をお招きして揮毫引渡式を行いますのでお知らせいたします。

１．日　　時 ： 平成27年7月8日（水）　16：00から

２．場　　所 ： 佐糠公民館【別紙1参照】

３．式典内容 ： 別紙のとおり

４．常磐バイパスの概要

延　　長 ： 全　　延　　長　27．7km
4車線化済み　18．1km
今年度供用予定　　2．8km

幅　　員 ： 暫定　13．0m（3.0+1.5+7.0+1.5）
完成　25．0m（3.0+1.5+7.0+2.0+7.0+1.5+3.0）

車 線 数 ： 完成4車線　暫定2車線

５．揮毫依頼橋梁 ： 鮫川大橋、植田こ道橋、佐糠橋、佐糠こ道橋【別紙2参照】

発表記者会等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課

問い合わせ先	
【事業に関するお問い合わせ】 国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所　0246-23-2211（代表） 副 所 長　千葉（ちば）　富彦（とみひこ）　（内線２０４） 工務課長　岩渕（いわぶち）　誠（まこと）　（内線４１１）	【式典に関するお問い合わせ】 国土交通省 東北地方整備局 平出張所 0246-34-8394 出張所長　加賀谷（かがや）　均（ひとし） 日本道路株式会社　0246-88-9350 現場代理人　按田（あんだ）　博文（ひろふみ）

一般国道6号　常磐バイパス　橋名板揮毫引渡式　案内図

別紙1

【 位 置 図 】



©2015 Google, ZENRIN

【 詳 細 図 】



©2015 Google, ZENRIN

別紙2

■対象橋梁位置図



©2015 Google, ZENRIN

一般国道６号　常磐バイパス
橋名板揮毫（きごう）引渡式 次第(案)

日時：平成２７年７月８日（水）
１６時００分～
場所：佐糠公民館

１．開式

２．橋名板揮毫（きごう）引渡
①錦町大倉区自治会会長
②植田南区区長
③佐糠町区長
④錦東小学校児童
⑤植田小学校児童
※引渡し後、揮毫者から一言頂戴する予定です

３．お礼の言葉（磐城国道事務所長）

４．記念品贈呈（施工者：日本道路（株））

５．閉式

６．記念撮影

７．橋名板設置場所確認（マイクロバス乗車）

【揮毫（きごう)】
（筆をふるう意）書画をかくこと。(広辞苑)
毛筆で文字や絵をかくこと。特に、知名人が頼まれて書をかくこと。
（大辞林）

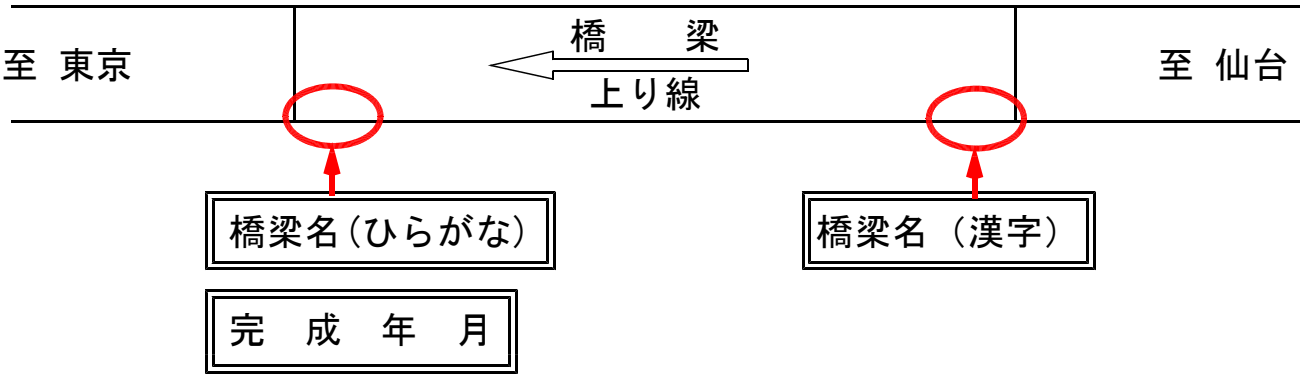
【橋名板を設置する橋梁】

◆鮫川大橋　　（橋長　４７１．０ｍ）
◆植田こ道橋　（橋長　　１７．４ｍ）
◆佐糠橋　　（橋長　　５５．９ｍ）
◆佐糠こ道橋　（橋長　　２２．９ｍ）

【揮毫（きごう）者】

◆錦町大倉区自治会会長　矢代典義（やしろのりよし）　様
「鮫川大橋」
◆植田南区区長　佐藤保（さとうたもつ）　様
「植田こ道橋」
◆佐糠町区長　猪狩佳昭（いがりよしあき）　様
「佐糠橋」「佐糠こ道橋」
◆錦東小学校６年生
「さめかわおおはし」
◆植田小学校６年生
「うえだこどうきょう」「さぬかばし」「さぬかこどうきょう」

【橋名板の設置位置】



【橋名板の設置例】国道６号常磐バイパス　三沢大橋



一般国道6号常磐バイパスの全線4車線化を推進①

走行性・安全性が向上するとともに、観光活性化による復興を支援

走行性の向上と交通事故の減少が期待されます。

○ボトルネックが解消され、走行性が向上します。
○渋滞が主な要因となって起こる「追突事故」の減少が見込まれます。

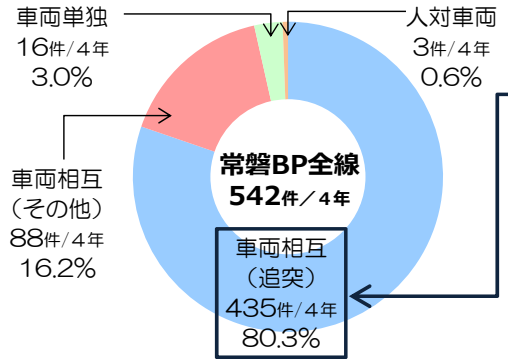




４車線化により走行性が向上

全線所要時間 45分→**33分** **約３割短縮**

▲所要時間の変化



▲交通事故の発生件数

事故全体の約８割が渋滞に起因すると思われる追突事故

渋滞に起因すると思われる追突事故を中心に減少見込み

資料：イタルダデータ（H21～H24）

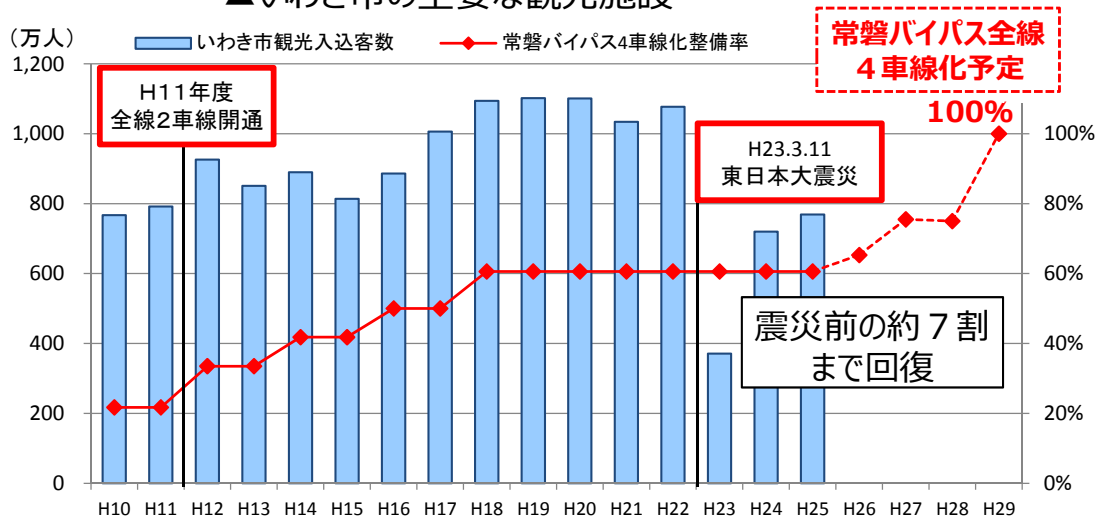
観光活性化等による復興を支援します。

○これまで常磐バイパスの４車線化整備とともに、いわき市の入込観光客も増加してきました。
○全線４車線化により、観光活性化等による復興を支援します。



（数字はH25観光客数）

▲いわき市の主要な観光施設



▲いわき市入込観光客数の推移

資料：福島県観光入込客数

一般国道6号常磐バイパスの全線4車線化を推進②

港湾アクセスの向上により物流や企業活動を支援

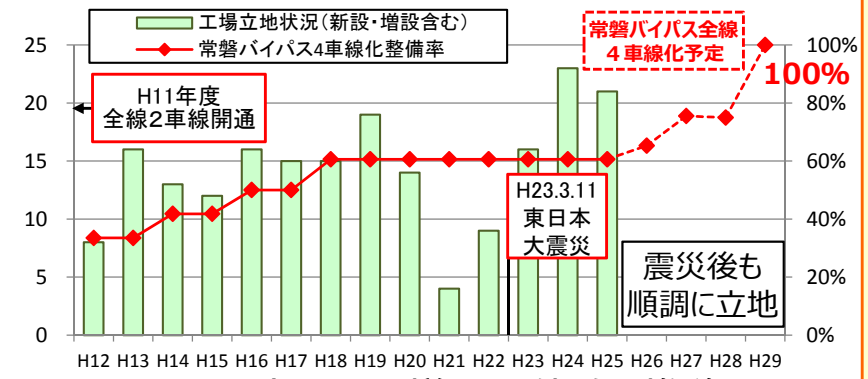
小名浜港へのアクセス向上による港湾関連の物流効率化や、沿線地域での企業活動を支援します。

○高速ＩＣから小名浜港までの所要時間が短縮し、アクセスが便利になります。



▲小名浜港周辺の企業立地

▲高速IC～小名浜港の所要時間
資料：民間プローブデータ



▲いわき市の工場増新設件数の推移
資料：「平成25年工場立地状況について」福島県商工労働部企業立地課

●小名浜港周辺整備による拠点性の向上

小名浜港　東港地区整備
（小名浜港国際物流ターミナル）
H30年度供用予定
▼
取扱量増加の見込み

小名浜港背後地への
大規模商業施設の進出
H27年度一部供用予定
▼
集客増加の見込み

港湾アクセスの向上により
小名浜港関連の物流効率化や
集客を支援

常磐バイパス４車線化への期待の声

■救急搬送時の走行性や安定性の向上
■業務効率化や通勤利便性の向上

常磐バイパスの４車線化について



■くも膜下出血で搬送の際に振動で出血し亡くなった事例があり、患者に振動を与えないように常に気を付けています。
■４車線化された際には、**時間短縮に期待**しています。また、**絞り込みの混雑がなくなる**ので加減速が減ると思われるため、**振動の軽減にも期待**しています。
（いわき市消防本部の声）

H27年3月の４車線化区間（宮ノ下～六枚内）について



■小名浜港から勿来IC付近まで原料輸送で毎日ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ延べ200台以上を稼働しているため、**2車線区間の渋滞で回転率が落ちると余計なコストがかかります**。
■４車線化によって**運行時間が短縮され業務の効率化に期待**しています。



■通勤時間帯は朝夕共に渋滞しており、**渋滞を見込んで早めに出勤**しています。
■渋滞がなくなることで、**追突事故のリスクも低くなる**と思います。
（沿線企業の声）

資料：H27.2ヒアリング調査